様式第19号

保全地域普通地区内行為届出書

長崎県未来につながる環境を守り育てる条例第49条第1項の規定により、「　　」保全地域普通地区内において行為をいたしたく、次のとおり届けます。

年　　月　　日

行為者の住所及び氏名（記名又は署名）

（ただし法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名（記名又は代表者の署名））

長崎県知事　様

（以下については、各行為の種類ごとに様式第13号に準ずることとする。）

（添付図面）

届出書には、次に掲げる図面（既に届出を了した行為の変更に係る届出にあっては、当該図面のうち必要なもの）を添付する。

（１）行為地の位置を明らかにした縮尺５万分の１以上の地形図

（２）行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺５千分の１以上の概況図及び天然色写真

（３）行為の施行方法を明らかにした縮尺1,000分の１以上の平面図、立面図、断面図、構造図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）

（４）行為終了後における行為地及びその付近の地形及び植生の復元計画を明らかにした縮尺1,000分の１以上の図面

（記載上の注意）

１　届出書の記載にあたっては、次のことに注意する。

（１）届出文の「　」の箇所には当該保全地域の名称を記入すること。

（２）不用な文字は、まっ消すること。

（３）「目的」、「場所」、「行為地及びその付近の状況」、「施行方法」、「予定日」欄の記載については、様式第13号にそれぞれ準ずること。

（４）「備考」欄には、他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況を記入すること。

なお、土地所有者との関係についても記入すること。

２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。